

春

私が着任したときは、もう桜は終わっていたけれど、心地よい風に吹かれて畦道を歩き、山々を眺め、初めての御調の春を満喫していました。

まもなく、田植えが始まり、稲の成長を日々気にしてたなあ…



川遊びができる、みつぎグリーンランド
夏にはバーベキューやキャンプを楽しむお客さんでにぎわう



桜満開の圓鏢勝三彫刻美術館
圓鏢勝三(1905-2003)は御調町出身の彫刻家で「愛」と「平和」を追求した圓鏢芸術を確立



田植えをしたばかりの雨迫地区の田んぼ近くには名水の岩倉の水がある



秋

9月になると急に朝夕涼しくなり、野山の色が変わり始めました。金色の田んぼ、真っ赤な御調川岸の彼岸花。

御調に移住を決めた一番の理由は、この心安らぐ景色かな。



たわわに実った稲穂と御調歴史民俗資料館(旧河内村役場)



彼岸花の咲くいきいきロードを楽しむ里山尾道ウォーク



柿の里の秋の風物詩は吊るし柿

夏

静かだった夜がカエルの大合唱に。いいバックミュージック?!

「みあがり踊り」は老いも若いも勇壮に舞う。祭りの醍醐味を体感できて、感無量。



商工会青年部の声かけではじまった、夏の屋台パラダイス
各種団体による夏祭りも行われる



御調の7地区ごとに行われる盆踊りでの「みあがり踊り」
鐘と太鼓を打ち鳴らしてにぎやかに踊る

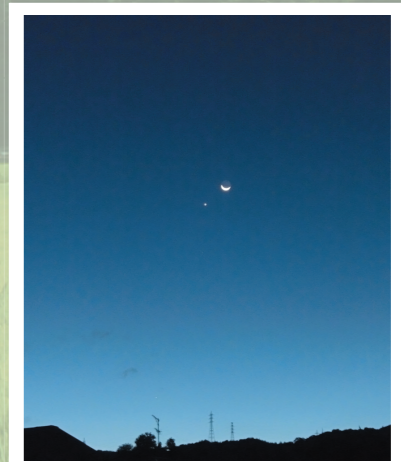
冬

まだ御調の冬を経験してないけれど、とても澄んだ空気の中の景色も格別かなと想像します。空高く燃え上がるとんでも見ものかな。

冬が来るのが楽しみです。



冬景色の長神社



澄みきった夜空の明けの明星

ほかにも外せない 御調と言えばこの施設

尾道ふれあいの里

日帰り入浴も宿泊もできる憩いの施設。イチオシは星空を眺めながらの露天風呂。湯に浸って疲れを癒すと、気分は爽快。

隣接する圓鏢勝三彫刻美術館やソフトボール球場へのアクセスもしやすい。



(☎0848-77-0177)

御調ソフトボール球場

「ソフトボールの町」御調では、小学生から社会人まで多世代にわたりソフトボールの活躍が見られる。2017年の愛媛国体では御調高校生を含んだ広島代表が2連覇を達成。御調高校は全国大会の上位常連校。御調中学校も全国優勝を果たす。



(☎0848-76-2111 御調支所まちおこし課)

道の駅クロスロードみつぎ

御調高校生とのコラボメニュー、みつぎバーガーをはじめ、地域の名品が並び。野菜市では採れたての新鮮野菜が低価格で買える。月に1回の感謝デーにはみつぎレンジャーが登場。



(☎0848-76-3115)

道の駅 駅長さんに聞いてみました。
 駅長 駅長さんから見た御調の魅力は何ですか？
 黒田 それは道の駅でしよ笑。
 黒田 いつも多くのお客さんでにぎわっていますからね。にぎわいの秘訣は何ですか？
 駅長 この笑顔ですよ。
 黒田 お客さんには商品を提供するだけでなく、思い出を持って帰ってもらって、顔を覚えてもらう。関係になっていく。この関係が大事なんだよね。
 黒田 御調は地域のつながりを強く感じます。道行く人とは自然とあいさつを交わす。子どもたちの登下校は、地域の人が見守っている。移住してきた立場としてはありがたい環境です。
 黒田 そうそう。大事なのは「こころ」だよ。これが地域の宝。人を想う気持ちがあれば、住みやすい地域になっていく。みんなが笑顔になっていく。道の駅はその笑顔の拠点になつきたいと思ってるよ。
 黒田 その助となるようにがんばっていきます。ありがとうございます。

